

千代田クリーンセンターを紹介します！

●いつできたのか？たてるのにどのくらいのお金がかかったのか？

ごみ焼却施設は平成11年4月で、約140億円・リサイクルプラザは、平成14年4月で、約10億円。

●どこからでるごみを処理しているの？

置賜地区とよばれている3市5町（米沢市、長井市、南陽市、高島町、川西町、白鷹町、飯豊町、小国町）のごみを処理しています。

●工場を動かすのに必要なお金はだれがはらうの？

3つの市と5つの町が、ごみを出した量によってお金をだしあいます。これは住んでいる人がお金を払っていることと同じです。

●どんなごみを処理しているの？

もやすごみ→ごみ焼却施設で燃やされます。

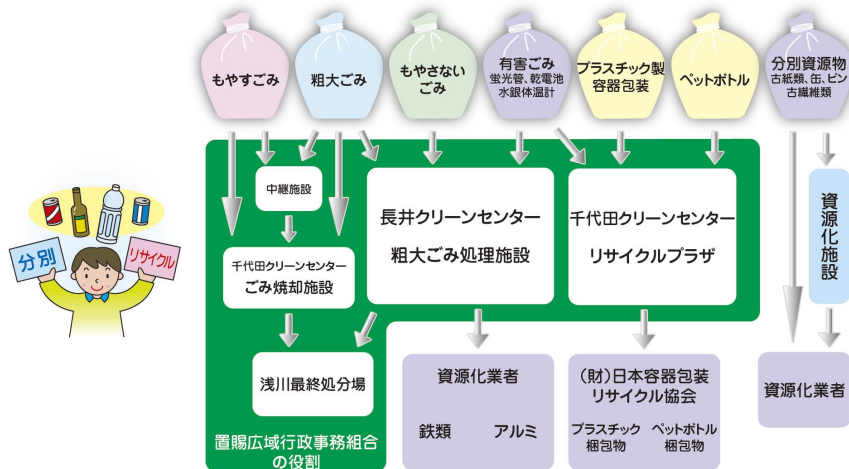
ペットボトルとプラスチック製容器包装→リサイクルプラザで手選別（手で分ける）をして、リサイクルします。

●置賜広域行政事務組合とは？

一つの市や町ですると大変な仕事を3つの市と5つの町で協力してやっていこうと作られた行政団体です。

●ごみ処理の役割分担はどうなっているの？

置賜広域行政事務組合では、下の図の緑色の部分の仕事をしています。



学校名		名前
	年 組	

おきたまこういきぎょうせいじむくみあい ちよだ 置賜広域行政事務組合 千代田クリーンセンター